

# 昭和大学新聞

## 昭和大学医学・医療振興財団

### 第5回昭和と上條医療賞授賞式

公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団理事長・山元俊憲（が）行う顕彰事業「昭和と上條医療賞」の授賞式が昨年12月17日、昭和大学50年記念館で執り行われた。同財団は、医学・医療に関連する領域の教育・研究・医療の実践者に対する支援事業を行うことにより、国民の健康増進に貢献することを目的に、平成25年4月に設立された。

その主要事業の一つである顕彰事業「昭和と上條医療賞」は、医学・医療分野の教育および地域保健医療において創造的で先駆的な活動を行い、大きな成果を挙げた個人または団体を表彰するものである。今年度は地域保健医療貢献部門に3件が選ばれ、木内祐二選考委員会委員長からの審査報告の後、受賞者には同財団の山元理事長から表彰状とメダル、副賞が授与された。受賞者は表彰後にそれぞれ講演し、財団関係者、推薦者、記者などに活動内容を報告した。



#### 学校法人 昭和大学

発行人 小口勝司  
電話 (3784) 8000 〒142-8555  
東京都品川区旗の台1の5の8  
1部 50円 毎月1回発行

#### 2月号の内容

- 1面
  - 第5回昭和と上條医療賞授賞式
  - 甲状腺センターオープン
  - 上條記念館工事進捗状況
- 2面
  - 看護専門学校によるキャンドルサービス
  - 看護専門学校入試結果
  - 白菊会連合会平成30年度総会が開催
  - 製剤機械技術学会第28回大会でダブル受賞
  - 第28回日本医療薬学会年会でダブル受賞
  - 内視鏡検査支援システムが薬機法承認
  - 富士吉田キャンパスに温泉
- 3面
  - 富士吉田寮生活の思い出
  - みかん収穫祭
- 4面
  - 医学部同窓会学術研究助成募集のお知らせ
  - 就任のお知らせ
  - 昭和大学サポート寄付制度 上條記念館座席プレート申込み状況
  - 創立90周年記念式典のお知らせ
  - 上條記念館こけら落とし公演のお知らせ

#### 【問合せ先】

【本紙について：総務課出版・フォト係】  
03-3784-8059  
press@ofc.showa-u.ac.jp  
【各種募金・寄付・90周年事業について：企画課】  
03-3784-8387  
【学事について：学務課・大学院課・入学支援課】  
03-3784-8022 (旗の台)  
0555-22-4403 (富士吉田)  
045-985-6503 (横浜)  
03-3784-8026 (入学支援課)

#### 「昭和と上條医療賞」受賞者（敬称略）

##### 「消化器病研究会から発信した病診連携そして内視鏡による胃がん検診の構築」



川瀬 定夫  
(川瀬医院 院長)

##### 「顕彰理由」

横浜市北部消化器病研究会で、200回に渡って地域の消化器領域の啓発に積極的に関わり、横浜市における内視鏡の胃がん検診の事業化を推進し、さらに病診連携の推進にも積極的に関わった。

##### 「在宅医療の推進と医療・介護・福祉ネットワークの構築」



認定NPO法人長崎在宅Dr.ネット  
代表 藤井 卓  
(藤井外科医院 院長)

##### 「顕彰理由」

約200名の会員を有する長崎在宅Dr.ネットは在宅医療の支援に加え、医療・介護・福祉の連携ネットワークの構築、講演・研修活動などの多様な活動を行っており、長崎市の在宅医療の普及と質的向上に深く関わっている。

##### 「離島へき地における在宅医療の充実と医療水準の向上」



泰川 恵吾  
(医療法人鳥伝白川会  
ドクターゴン診療所 理事長院長)

##### 「顕彰理由」

宮古島の診療所において、離島での訪問診療を含め地域に根付いた診療、特に在宅医療を幅広く精力的に実践しており、さらに多くの常勤職員が勤務し、人材育成にも積極的である。

## 横浜市北部病院に

### 甲状腺センター

#### 4月からオープン決定

このほど昭和大学は昭和大学横浜市北部病院に2019年4月1日、甲状腺センターをオープンすることを決定した。

同センターはセンター長に福成信博教授（外科系診療センター長）が就任し、甲状腺ならびに副甲状腺疾患の患者を対象として、手術件数年間500件、ラジオ波治療年間50件を目標数に、昭和大学における甲状腺疾患治療に特化した専門的なセンターとなる。

同センターには福成センター長を含め外科医5名、内科医、病理診断医、超音波検査士が所属する予定。その中でも福成教授は甲状腺治療に長年携わり、これまで500件以上の甲状腺手術経験を有し、昨年の10月に開催された第51回日本甲状腺外科学会学術集会で会長を務めるなど甲状腺分野において高い評価を受けている。

これまでも横浜市北部病院では年間300件の甲状腺手術症例を扱ってきたが、同センターのオープンにより昭和大学における甲状腺治療の診療・教育・研究の更なる発展が期待される。

## 甲状腺センターの開設にあたって



外科系診療センター長  
(甲状腺センター長 就任予定)  
福成 信博

2019年4月より昭和大学横浜市北部病院に甲状腺センターを開設いたします。

私は昭和大学での外科研修を終え、UCSF Mt. Zion Hospital、甲状腺専門病院である伊藤病院外科・画像診断部長を歴任し、2005年より現職にありますが、これまでに既に500件以上の甲状腺手術を行って参りました。今では、北部病院外科における甲状腺手術症例は年間300例を越え、国内でも有数の施設の一つとなりました。

は非常に高く、腫瘍性変化のみならず、バセドウ病や橋本病といった甲状腺ホルモン異常は、通常の臨床で多くの患者さんと遭遇します。薬物治療を行うだけではなく、妊娠、授乳時の問題、抗甲状腺剤の副作用など専門的な知識と経験が要求されます。また、腫瘍性病変においても、安全で確実、しかも整容性に優れた治療が求められ、高度な手術技術が必要であることは言うまでもありませんが、非手術療法としての「エタノール局注療法」「アイソトープ療法」

甲状腺疾患に特化したセンターを構築し、外科手術のみではなく、診療科の枠を越えて大学病院として初の「甲状腺センター」を設立することになりました。昭和大学が丘病院内科や耳鼻科、病理診断科とも更に密接に連携、協力を推進し、昭和大学における甲状腺疾患治療に特化した専門的なセンター化を計ることにより、甲状腺指導医および若手医師の育成の場として先端的な教育と研究を行う予定です。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

## 上條記念館工事進捗状況

本年4月完成予定の昭和大学上條記念館は、昨年10月25日に最後の鉄骨を組み込む上棟式を終え、外装などの工事が進められている。すでに建設現場の一部ではシートが外され、真新しい外壁が姿を現している。



上條記念館建設現場 (1月撮影)

as human, for human  
PARAMOUNT BED

最先端の技術で医療の明日に貢献します。

パラマウントベッド <http://www.paramount.co.jp> フリーダイヤル 0120-03-3648



# Postdoctoral Award-J優秀演題賞を受賞

## —第28回日本医療薬学会年会—

第28回日本医療薬学会年会(神戸コンベンションセンター、昨年11月23〜25日)で、薬学部の前田真之助教(臨床薬学(感染制御薬学部)担当)がPostdoctoral Award-J(薬学部4年生の小田原瑛理さん(基礎医療薬学講座薬劑学部)が優秀演題賞をそれぞれ受賞した。

日本医療薬学会は約1200名の会員数を誇り、日本の医療薬学領域を代表する学会として知られている。

前田助教が受賞したPostdoctoral Award-Jは、医療薬学分野に関する研究課題に取り組んだ学業活動により学位を取得した会員を対象に、優れた学業研究を修め将来性が期待できる人物を表彰している。前田助教は自身の学位論文「菌血症患者における多職種チームによる治療支援の臨床的ア



前田真之助教のコメント

このたび、平成30年度日本医療薬学会Postdoctoral Award-Jを受賞いたしました。私は、血流感染症の予後関連因子に関する基礎的・臨床的な研究成果により本学で学位を授与されました。その学位論文が学会からも評価され、大変うれしく思っております。研究のご指導にも光栄に思います。

今回受賞した研究は薬劑の味や匂いが原因で、服薬アドヒアランスが低下してしまう問題に対し、不快な風味により特に小児患者さんに悩ませているアムホテリシンBを用いて経口ガム製剤を作製するものです。風味の改善だけでなく、抗真菌作用が保持されていることを確認できました。それでなくても病気で苦しんでおられる患者さんが、服薬で辛い思いをしなくて済むことに貢献できると考えています。

未熟な私が、このような素晴らしい経験をさせて頂けたのも、ひとえに指導して下さった先生方と研究のバトンを託してくれた諸先輩方のおかげだと思っております。これからもたゆむことなく努力していきたいと思っております。

※2・患者が積極的に関わり治療を受けること



小田原瑛理さんのコメント

# 最優秀ポスター賞と優秀ポスター賞を受賞

## —製剤機械技術学会第28回大会—

製剤機械技術学会第28回大会千里ライフサイエンスセンター、昨年10月18〜19日)で、薬学研究科4年生の江島麗さん(基礎医療薬学講座薬劑学部)が最優秀ポスター賞、薬学研究科4年生の嶋崎真耶さん(同部門)が優秀ポスター賞を受賞した。

同大会のポスター発表は、製剤設計物性・品質評価技術及び関連技術などが対象となり、江島さんが「粘性溶液が錠剤の崩壊時間・溶出率に及ぼす影響に関する検討」嶋崎さんが「製剤の飲み込み易さ(Swallowability)の題目で、それぞれ受賞した。

この度、最優秀ポスター賞を受賞できたのは、日々細やかにご指導を下さる中村教授、原田准教授をはじめとする研究室の先生方のおかげです。一生懸命行った研究が評価され、身に余る光栄であると同時に、ますます精進していかなければならないと身の引き締まる思いです。

嚥下困難な患者さんとはろみ水という粘性溶液で薬劑を服用されることが多いのですが、本研究では粘性溶液が錠剤の有効成分の溶出に及ぼす影響について検



江島麗さん(左)、嶋崎真耶さん(右)

討し、その問題を低減する薬劑選択について示しました。まだまだ取り組むべき課題は多く残っておりますが、患者さんの有効かつ安全な服薬を支援することを目標に今後も頑張ります。

嶋崎真耶さんのコメント

受賞は非常に驚きました。自分がやっていることを評価していただけたことは嬉しく、また励みにもなりました。

私は、錠剤やカプセル剤を服用する際に感じる引っかかりや飲み込みやすさを定量的に測定する方法を開発しました。従来の測定法

では評価できなかった薬劑と人工疑似皮膜間に生ずる摩擦抵抗を、水での服用を想定した水中条件で測定しました。本法により滑りがよい製品を選定したり、飲み込みやすい製剤を設計することができ、患者さんのアドヒアランスの向上に貢献できると期待しています。

※1・患者が積極的に関わり治療を受けること

# 富士吉田キャンパスに温泉

|     |  |
|-----|--|
| 源泉名 | 昭和大学温泉   |
| 泉温  | 25℃ (調査時における気温 15℃)                            |
| 湧出量 | 190 l / 分                                      |
| 泉質  | ナトリウム・カルシウム-硫酸塩・塩化物温泉<br>※疲労回復や健康増進に効果があるとされる。 |

昨年4月から掘削工事を進めていた富士吉田キャンパスで11月29日、待望の温泉が湧き出した。これは昭和大学の「富士吉田キャンパス温泉エネルギー活用プロジェクト」に基づき行われていたもの。

同プロジェクトは、富士山麓地域の豊かな自然環境の中における学生・職員の住環境の向上・福利厚生の実現、省エネルギー対策の一環として温泉を掘削してい

た。今後この源泉の活用について具体的な計画が立てられていく。

# 内視鏡検査支援システムが薬機法承認

工藤進英センター長(昭和大学横浜市北部病院消化器センター)らが開発を進めてきた人工知能(AI)内視鏡画像診断支援ソフトウェア(EndoBrain)が、国内5施設で実施した臨床性試験を経て、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(医薬品医療機器等法以下「薬機法」)に基づき、クラスIII・高度管理医療機器として昨年12月6日に承認を取得した。

同システムはディープラーニング(深層学習)により約280万フレームの学習用画像を学習しており、ポリプ・癌をリアルタイムで検知し、医師による病変の発見をアシストすることが可能で、これにより微小癌や前癌病変を見落とすリスクを低減し、大腸癌による死亡を抑制することが期待される。

臨床研究では791人の患者を対象に診療現場での精度評価を行い、93.7%の精度で微小大腸ポリプを診断した。

薬機法の承認を取得したことにより、同システムの製造・販売に向けて一歩前進したことになり、今後の医療分野におけるAI活用がさらに活性化されること

# 看護専門学校の学生が病棟でキャンドルサービス



看護専門学校の学生が昭和大学病院と昭和大学病院附属東病院で昨年12月20日、キャンドルサービスを行った。

これは、看護の母といわれるナイチンゲールが夜遅くまでキャンドルの灯りを掲げて傷病者を見回ったエピソードにちなみ、学生たちがキャンドル片手にクリスマスソングを歌いながら病棟を回る行事。入院患者さんにクリスマスマスの雰囲気

を味わってもらうとともに、快復を祈って毎年この時期に行っている。

学生たちが病棟を歩き始めると、患者さんが病室から出てきて眺めたり、一緒に口ずさむ姿が見られた。

また、小児病棟ではキャンドルの代わりにサンタクロースの衣装を着た学生たちが「ジングルベル」などのクリスマスソングを歌い、子どもたちは一足早いクリスマスに笑顔を見せていた。

# 医学堂書店

品川区旗の台  
電話(03)3783-9774

# 白菊会連合会総会が開催

白菊会連合会平成30年度総会が昨年12月2日、大井町のきゅりあんで執り行われた。

白菊会は、医学および歯学の教育と研究のため死後に献体することに同意した会員が所属する篤志献体の組織であり、各大学などに支部組織を持つている。

同総会には参加9大学12学部から747名の会員と教職員などが出席し、主管校である昭和大学の医・歯白菊会からも合わせて99名が参加し、物故会員への黙祷を捧げた。

総会後には、昭和大学の学生音楽サークルMedical All Stars Jazz Orchestraが「元氣の出るスタンダードジャズ」というタイトルで演奏し、参加した会員の耳を楽ませた。

# 平成31年度 医学部附属看護専門学校 一般選抜入学試験(I期)結果

| 年度   | 平成30年度 | 平成31年度 |
|------|--------|--------|
| 募集人員 | 65     | 70     |
| 志願者数 | 男 24   | 男 27   |
|      | 女 304  | 女 338  |
|      | 計 328  | 計 365  |
| 前年比  | +23    | +37    |
| 合格者数 | 男 6    | 男 4    |
|      | 女 108  | 女 102  |
|      | 計 114  | 計 106  |

昭和大学医学部同窓会では  
所得補償保険、傷害疾病保険、  
医師賠償責任保険等、  
各種補償制度を取り扱っております。

取扱代理店：  
昭友商事株式会社  
TEL: 03-3784-8280  
http://www.shoyu-trading.com





# 富士吉田キャンパスの思い出

1月29日、全寮制による初年次教育を行う富士吉田キャンパスで学生たちが退寮の日を迎え、1年生598人が思い出を胸に富士吉田の地を後にした。学生たちは、4月から旗の台キャンパスと横浜キャンパスで学部ごとに専門分野の授業が開始される。



医学部1年 香川直輝

### 地域活動でみるこができた笑顔

私は、昭和大学のS-I(チューデントインストラクター)を通して、地域交流活動に参加しています。S-Iは地域の方々に健康について知ってもらうための公開講座や地域イベントの運営のサポートをします。また、S-Iの魅力は地域との交流だけでなく、さまざまな学部学科の人と交流することができま

私が参加したS-Iの中でも特に印象的だったのは「富士と湖とかかしの里」です。このS-Iは月に2回程度、4人でかかし食堂という子ども食堂で地域の方々と一緒に昼食をいただきます。その後別の施設に移り、子どもたちに勉強を教えたり、折り紙を折ったりして遊びます。このS-Iを通して、子どもにも勉強を教えるのは意外に難しいことだと感じました。これは普段の大学生生活では得られない貴重な経験です。



香川直輝さん(右から二人目)

この笑顔を絶やさないためにも多くの人の健康を支えていける医師になりたいです。そして、この活動を通して、人と人との共感的コミュニケーションを学べ、多くの縁に巡り会えました。また、2年生以降も機会に恵まればぜひ参加したいです。



歯学部1年 前田萌海

### 富士吉田でのイベントについて

富士吉田での寮生活が始まって1ヶ月、6月末には寮祭がありました。私は、寮実行委員長をやらせていただき、5月の初め、右も左も分からない状態からさまざまな準備をしました。協力してくださった部門長

や部門員の方々のおかげで、短い準備期間で素敵な寮祭を作り上げることができたと思います。本当にありがとうございます。

寮祭では、コンパや部活毎に模擬店を出店したり、バンドやダンスなどのイベントもたくさんあり、とても盛り上がりました。オープンキャンパスでいらしていた受験生の方々にも、寮生活の楽しさを伝えられたのではないかと思います。また、寮祭が近づくにつれて、吉田でのカップル、通称「舌カプ」も増え、二人で寮祭を回っ

たり、花火を見たりと幸せそうに、羨ましかったです。12月の初めには、クリスマスパーティーがありました。みんな思い思いの仮装をして楽しみました。ダンスやバンド、アカペラなど充実したイベントもあり、立食パーティーもあり、終始楽しかったです。私はバンドで出演し、みんなの盛り上がりを見ている姿を見て幸せな気持ちになりました。友達とたくさん写真を撮り、最後のイ



前田萌海さん(上段左側)



薬学部1年 村崎帆乃香

### 寮生活について

昨年4月12日、入学式が終わり、私はいよいよ始まる寮生活への不安と楽しみな気持ちの両方を持ち合わせて富士吉田キャンパスに向かうバスに乗りました。はじめは気疲れすることもありましたが、寮生活に打ち解けてきてからは心の余裕が



村崎帆乃香さん(右から二人目)

裕ができて楽しめるようになりました。寮生活では友達と一緒にいる時間が長いので、勉強

で分からない部分を教えあったり、医療人になろうと思ったきっかけや夢を語り合ったり、サプライズを企画してみんなで誕生日を祝ったりしました。これらの思い出は宝物です。

寮生活を通して感じたことは、人数が多い分それだけ多くの考え方や、さまざまな生活習慣があるのでお互いを思いやり、配慮することの大切さです。知り合っていない時や心に余裕のある時は、配慮できる人は多いと思うのですが、試験や実習がある時などに余

裕がない忙しい時に、人はずいぶん周囲への配慮を忘れがちになります。私はどんな時でも周囲への心配り、配慮ができることが重要だということを感じました。今後、寮生活での経験を活かして、人として、医療人として成長していきたいと思っています。

最後に寮監さんをはじめ、食堂の方々、寮担当の先生など私たちの寮生活を支えてくださった多くの方々に感謝いたします。ありがとうございました。



保健医療学部看護学科1年 西澤亜優

### 初年次体験実習を経て

私が一年間の学習のなかで印象的だったのは、初年次体験実習での施設実習です。

施設実習ではデイサービスたんぼぼに行きました。朝はスタッフさんとともに利用者さんを迎え、日中は

機能訓練や入浴のお手伝いをさせていただき、利用者さんが帰宅後は施設の掃除をするなど、さまざまな体験をさせていただきました。

そして施設での看護師の在り方やコミュニケーションのとり方など、多くのことを学ぶことができました。

また、失敗から学んだことがありま

す。私は利用者さんと良い関係を築くために、笑顔で優しい口調でお話しようと思

立って話を聞きました。しかし、ある利用者さんから「もっと大きい声で話してください」と指摘をいただきました。この経験から、相手の立場に立つて自分の行動を見直すことの必要性を感じました。将来、患者さんと上手に接していくためには相手にとって最善の行動は何かを意識することだと、大切なことを学ばせていただきました。

初めての実習で最初は不安と緊張でいっぱいでしたが、スタッフさんが優しく積極的に声をかけてくださいました。また、利用者さんの人生経験をお聞きできたり、頑張つてねと応援してくださったりしたことが嬉しかったです。そして、実習後はとてもあたたかい気持ちになりました。



初年次体験実習を経て、関わってくださった方々のおかげで深い学びをすることができました。恵まれた環境で実習できたことに感謝し、ここで学んだことを忘れず将来に活かしていきます。

## みかん収穫祭

昭和大学の冬の風物詩となりつつある「みかん収穫祭」が昨年12月12日、旗の台キャンパスで開催された。

キャンパス内に植樹されているみかんの木から収穫するこの催しも、今回で7回目となる。

寒さのなか、集まった学生には収穫したみかんと温かい豚汁が振る舞われた。



みかんを収穫する学生



みかんと豚汁の配布

### 生協は学園生活のパートナーです



## 昭和大学生生活協同組合

旗の台 3788-2322(内線)8268 アミ 3785-9729(内線)8369  
吉田 0555-23-8505 洗足 3787-4432 横浜 045-985-9624

### 日本の未来のために、私たちができること。

患者さまの医療費負担を軽減する、ジェネリック医薬品。  
日本調剤は、その普及に積極的に取り組み、ローコストで良質な医療サービスを提供しています。

ジェネリック薬のご相談は 日本調剤

日本調剤株式会社

東京都千代田区丸の内1-9-1  
グラントウキョウノースター 37階  
TEL.03-6810-0800 (代表)

<http://www.nicho.co.jp>





### 就任のお知らせ(1月8日 理事会承認)

|  |  |
|--|--|
| <br>昭和大学藤が丘病院 病院長(再任)<br><b>高橋 寛</b><br>現：昭和大学藤が丘病院 病院長<br>任期：2019年4月1日～2022年3月31日      | <br>昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 病院長(再任)<br><b>市川 博雄</b><br>現：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 病院長<br>任期：2019年4月1日～2022年3月31日 |
| <br>昭和大学附属烏山病院 病院長(再任)<br><b>岩波 明</b><br>現：昭和大学附属烏山病院 病院長<br>任期：2019年4月1日～2022年3月31日    | 歯学部長<br><b>榎 宏太郎</b><br>現：歯学部(歯科矯正学 担当) 教授<br>任期：2019年4月1日～2022年3月31日  |
| <br>歯学研究科長(再任)<br><b>高見 正道</b><br>現：歯学部(歯科薬理学 担当) 教授<br>任期：2019年4月1日～2022年3月31日         | 薬学部長(再任)<br><b>中村 明弘</b><br>現：薬学部(基礎医療薬学(薬剤学部門)担当) 教授<br>任期：2019年4月1日～2022年3月31日   |
| <br>薬学研究科長(再任)<br><b>野部 浩司</b><br>現：薬学部(基礎医療薬学(薬理学部門)担当) 教授<br>任期：2019年4月1日～2022年3月31日 | 昭和大学病院形成外科 診療科長<br><b>黒木 知明</b><br>現：医学部形成外科学担当 准教授(講師定員内)<br>(勤務地：昭和大学病院形成外科)<br>任命日：平成31年1月1日  |

### 昭和大学医学部同窓会「学術研究助成」募集のお知らせ

医学部同窓会では、来年度も「学術研究助成」を行います。

- 応募資格**
  - (1) 医学部同窓会正会員 ※終身会費未納の方は応募できません
  - (2) 申請者は**45歳未満**
  - (3) 個人研究、共同研究とも可
- 助成予定件数、助成額および期間**
  - (1) 助成予定件数…1件
  - (2) 助成額…1件あたり100万円
  - (3) 助成期間…2019年7月1日～2020年6月30日
- 応募期間**  
2019年3月1日(金)～2019年4月19日(金)

※応募手続き等、詳しくは昭和大学医学部同窓会ホームページをご覧ください。

**昭和大学医学部同窓会** で検索

お問い合わせ先 03-3784-8075 (一般社団法人 昭和大学医学部同窓会)  
E-mail: dousou@med.showa-u.ac.jp

### 昭和大学上條記念館開館記念



“文化の創造  
知の殿堂”

2019年4月竣工予定

公演期間：2019年5月～2019年10月

公演内容・日程は近日発表!

公演をご希望の方は下記迄

お問合せ先：上條記念館開館準備担当 TEL 03-3784-8030 Mail kinenkan@ofc.showa-u.ac.jp

### 2018年昭和大学は創立90周年を迎えました

記念式典・祝賀会を2019年に挙行!



開催日：2019年11月10日(日)

#### ◎記念式典

会場：昭和大学上條記念館

記念講演の実施  
式典の前には 昭和大学上條メモリアル合唱団  
「第九」合唱、講堂帳帳披露会等を予定

#### ◎記念祝賀会

会場：グランドプリンスホテル新高輪 飛天

昭和大学上條メモリアル合唱団「ハレルヤ」合唱  
MAS、応援指導部による祝宴 等を予定

創立90周年記念事業(上條記念館建設事業)募金へご協力いただいた方は式典・祝賀会に招待いたします。

創立90周年記念事業の詳細については  
「昭和大学創立90周年記念特設サイト」をご覧ください。  
URL: <https://90th-showa.jp/>



続報は随時!

### 昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方々

(平成30年12月1日～12月31日ご入金分・奨学寄付金への寄付は除く)

#### 教育研究への寄付

[父 母]

柳 志郎 様 / 医療法人篤実会 たいら耳鼻咽喉科クリニック 理事長 平 篤史 様  
安斉 俊久 様・尚子 様

[同 窓] 田崎 博之 様(医学部・33回生)

[職 員] 扇谷 芳光 様

#### 学生支援への寄付

[同 窓] 長谷川 毅 様(医学部・64回生)

#### 創立90周年記念事業への寄付(上條記念館建設事業)

目標寄付金額：10億円

累計寄付金額：693,237,516円(平成30年12月31日現在)

※上條記念館建設事業へ累計100万円以上のご寄付をされた方は上條講堂(新)座席へ芳名プレートを設置し、顕彰させていただきます。(申込状況は下図参照)

[父 母] 山本 滋 様 / 村田 マコト 様

[同 窓]

田崎 博之 様(医学部・33回生) / 横川 秀男 様(医学部・49回生) / 長谷川 毅 様(医学部・64回生)  
相澤 一雅 様(薬学部・12回生) / 相澤 賀子 様(薬学部・14回生) / 目時 信之 様(医学部・37回生)  
橋本 通 様(医学部・45回生) / 橋本 みゆき 様(薬学部・13回生) / 土光 伸一 様(医学部・43回生)  
松岡 泰秀 様(医学部・26回生) / 柴田 孝則 様(医学部・47回生) / 成田 真 様(医学部・50回生)  
島村 忠勝 様(医学部・36回生) / 澤田 啓 様(医学部・51回生) / 荏原 誠太郎 様(医学部・77回生)  
荏原 包臣 様(医学部・44回生) / 前田 昌子 様(歯学部・20回生) / 後藤 昇 様(医学部・46回生)  
横山 登 様(医学部・58回生)

[職 員]

直江 道夫 様 / 扇谷 芳光 様 / 野田 主税 様 / 上條 由美 様 / 大池 信之 様 / 土佐 泰祥 様  
伊藤 英利 様 / 荻原 範親 様 / 小出 良平 様

[一 般] 協和発酵キリン株式会社 様 / 株式会社教育広報社 代表取締役 曾我 四郎 様

【備考】※申込順となっております。

※名前の公表を希望されない方については、掲載していません。

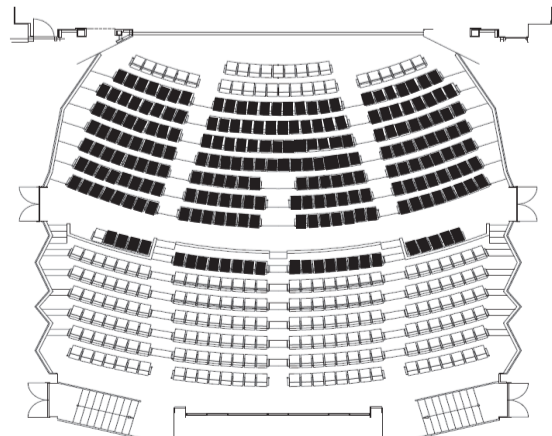
※申込時に同窓欄へ記載があった方につきましては、名前の後に学部と卒業回生を掲載しております(職員は除く)。

### 上條記念館建設事業 上條ホール イス芳名プレート席数

既申込数 221席

対象席数 437席

平成30年12月31日時点



※黒塗り部分が既申込席となります。

※本事業への寄付が100万円以上の方が対象

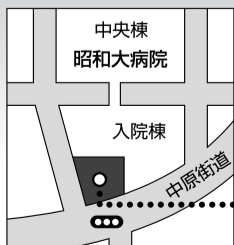
※前方2列はプレート設置対象外です。

(図)上條記念館内上條ホール1階

### お気軽にご相談を!!

◆万が一のための保障準備

◆住宅ローン・資産運用 など



お問い合わせ・ご予約は

三井住友銀行 旗ノ台支店  
東京都品川区旗の台1-4-15  
TEL. 03-3785-3012



三井住友銀行